

軽井沢土曜懇話会

第5回 9月29日(土) 15:00~

イノベーションが拓く社会の姿

イノベーションは安倍政権の政策の目玉となった。「イノベーション25戦略会議」が創設され、イノベーションが目指す2025年の日本の姿が描かれる。本懇話会では我々が提唱してきた「科学技術イノベーション」について述べ、そのようなイノベーションが如何にして達成されるのかを示して、「場」の重要性を解く。日本はイノベーションが起りやすい国の形に変革していかなければならない。そしてイノベーションが目指すべき社会の姿と到達シナリオに思いを馳せる。そこには産業競争力を回復させ、安全で安心な日本を取り戻し、健康長寿をエンジョイできる社会が描かれる。

講 師 生駒 俊明 氏

(科学技術振興機構 研究開発戦略センター長)

現 職:

科学技術振興機構研究開発戦略センター センター長
国立大学財務・経営センター非常勤監事
日立金属株式会社 社外取締役
キャノン株式会社 Chief Technology Advisor
(有)アイ・イー・シー代表取締役

略 歴:

昭和38年	3月	東京大学工学部電子工学科卒業 工学士
昭和43年	3月	東京大学大学院工学系研究科博士課程修了 工学博士
昭和43年	4月	東京大学生産技術研究所 助教授
昭和57年	4月	東京大学生産技術研究所 教授
平成 9年	2月	日本テキサス・インスツルメンツ株式会社 代表取締役社長
平成14年	4月	一橋大学大学院国際企業戦略研究科 客員教授
平成15年	4月	産業再生機構 監査役(非常勤)

研究分野:

東京大学在職中、化合物半導体の物性とデバイスに関する研究に従事、170篇を超える論文を発表。岩波書店刊「マイクロエレクトロニクス」ほか、著書、訳書、編書等。
東京大学退職後は、企業経営、MOT、イノベーション、産学連携、大学改革、などに関する論文、講演、講義を多数行っている。